

### 第3回「モビリティサポート有識者委員会」の開催について

(国土交通省 政策統括官付参事官室)

少子高齢化社会に向けて、高齢者、障がい者をはじめ、誰もが必要に応じ、移動に関する情報を入手し、積極的に活動できるバリアフリー環境の構築をソフト施策の面から推進することが不可欠です。

このため国土交通省では、地域の先進性・汎用性のある取組のうち、全国的課題の解決に資するもの、あるいは多くの地域に共通する課題の解決に資するものについて支援を行う「モビリティサポートモデル事業」を行っています。(平成22年度は、別紙に示す全国7地区で実施)。

この度、3月10日に「第3回モビリティサポート有識者委員会」が開催され、各地区の協議会から事業成果について報告されました。また、それに先立ち開催された成果報告会では、各地区の取組について、国土交通省や各地区の協議会関係者との間で意見交換がされました。

各地区では、それぞれの地域特性にあった歩行者移動支援サービスを提供するシステムを構築し、高齢者や障がい者等の移動制約者に対するサービスの有用性等の評価を行いました。

今後は、各地区の成果を踏まえ、歩行者移動支援システムの水平展開に向けたノウハウ集として取りまとめることで、歩行者移動支援サービスの普及・展開の促進を図る予定です。

【「モビリティサポートモデル事業」ホームページ】

[http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu\\_soukou\\_tk\\_000025.html](http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000025.html)

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付参事官付 TEL:03-5253-8794



成果報告会の様子

## モビリティサポートモデル事業実施箇所

